



2008年3月期 第1四半期財務・業績の概況

(平成20年3月期)

2007年8月9日

上場会社名 日本たばこ産業株式会社

上場取引所 東大名福札

コード番号 2914

URL <http://www.jti.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 木村 宏

問合せ先責任者 常務執行役員コミュニケーション責任者 志水 雅一 TEL (03) 3582-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2008年3月期第1四半期の連結業績 (2007年4月1日 ~ 2007年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期第1四半期	1,219,784	△5.4	93,337	△8.6	92,482	△10.6	64,630	△15.2
2007年3月期第1四半期	1,289,585	12.0	102,071	19.3	103,500	22.7	76,248	60.4
2007年3月期	4,769,387	—	331,991	—	312,044	—	210,772	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
2008年3月期第1四半期	6,746.38	—
2007年3月期第1四半期	7,959.02	—
2007年3月期	22,001.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2008年3月期第1四半期	4,213,542	2,156,652	49.6	218,248.56
2007年3月期第1四半期	3,190,190	1,876,065	57.0	189,743.72
2007年3月期	3,364,663	2,024,615	58.3	204,617.68

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2008年3月期第1四半期	11,566	△1,707,167	727,349	246,589
2007年3月期第1四半期	105,184	15,941	△10,550	1,030,609
2007年3月期	435,958	△149,692	△32,634	1,179,522

2. 2008年3月期の連結業績予想(2007年4月1日～2008年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,410,000	34.4	419,000	26.2	382,000	22.4	256,000	21.5	26,722.12

(注) 当社は、中間期の連結業績予想値を算出していないため、当該予想値につきましては記載を省略しております。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期連結業績予想につきましては、本年4月27日に公表いたしました前回予想から修正しております。修正に関する事項につきましては、6ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、6ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」、7ページ及び「2008年3月期 第1四半期財務・業績の概況 添付資料」の将来に関する記述等についてのご注意をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般的概況

当第1四半期(2007年4月1日～2007年6月30日)の業績

当社グループは、昨年5月に策定した中期経営計画「JT2008」に沿った施策を着実に実行し、将来に亘る持続的な成長の実現に向け取り組んでおります。

なお、本年4月18日、Gallaher社の買収を完了しておりますが、海外たばこ事業につきましては、2007年1～3月の業績を当第1四半期の業績としており、当第1四半期においてはGallaher社の業績は含んでおりません。当第1四半期におけるGallaher社に係る連結決算上の取扱につきましては、7ページの「4. その他(4)当第1四半期におけるGallaher社に係る連結決算上の取扱」に記載しております。

売上高

海外たばこ事業における販売数量の増加等があったものの、前年同期には、国内たばこ事業においてたばこ税増税の実施に伴う定価改定に先立つ駆け込み需要が発生したこと等により、売上高は前年同期比698億円減収の1兆2,197億円(前年同期比5.4%減)となりました。

	2007年3月期 第1四半期 (億円)	2008年3月期 第1四半期 (億円)	前年同期比増減 (億円、%)	
連結	12,895	12,197	△698	△5.4
国内たばこ事業	9,852	8,567	△1,284	△13.0
海外たばこ事業	2,175	2,725	549	25.3
医薬事業	117	112	△5	△4.8
食品事業	702	739	36	5.2
その他事業	46	53	6	13.9

※ 外部売上高で表示しております。

営業利益

海外たばこ事業における販売数量の増加に伴う利益成長等があったものの、前年同期には、国内たばこ事業においてたばこ税増税の実施に伴う定価改定に先立つ駆け込み需要が発生したこと等により、営業利益は前年同期比87億円減益の933億円(前年同期比8.6%減)となりました。

	2007年3月期 第1四半期 (億円)	2008年3月期 第1四半期 (億円)	前年同期比増減 (億円、%)	
連結	1,020	933	△87	△8.6
国内たばこ事業	815	624	△191	△23.5
海外たばこ事業	185	294	109	59.0
医薬事業	△20	△29	△9	—
食品事業	19	13	△5	△26.8
その他事業	19	31	12	63.6
消去又は全社	1	△1		

経常利益

Gallaher社買収に備えた資金調達に関連する費用等の発生による営業外損益の悪化により、経常利益は前年同期比110億円減益の924億円(前年同期比10.6%減)となりました。

四半期純利益

固定資産売却益が減少したこと等により、四半期純利益は前年同期比 116 億円減益の 646 億円（前年同期比 15.2%減）となりました。

②事業別の概況

〔国内たばこ事業〕

国内たばこ事業につきましては、当社グループの利益創出の中核として位置づけております。国内市場における総需要の減少、競合他社との競争激化により、事業環境は一層厳しさを増しております。当社としては、トップライン成長に向けて、効果的な新製品の投入に加え、既存ブランドについても必要な刷新・強化を行い、シェア確保に努めております。また、生産性の向上につきましても、不断の取り組みを行っております。

なお、本年 7 月からは、地域特性に応じたマーケティング体制構築のため、ブランド戦略を担っているマーケティング部門と各地域で販売促進活動を担っている営業部門を統合する組織改正を行っております。

当第 1 四半期においては、中核ブランドであるマイルドセブン・ファミリーを中心とした既存ブランドの育成に注力し、ブランド価値の向上に努めました。本年 6 月、「マイルドセブン」が発売から 30 周年を迎えたことを記念しキャンペーンを実施する等、積極的な販売促進活動を行っております。なお、本年 7 月には、マイルドセブン・ファミリーのメンソール製品として「マイルドセブン・アクア・メンソール・スーパーライト・ボックス」を全国で新発売しております。

当第 1 四半期における紙巻たばこの販売数量は、昨年 7 月のたばこ税の増税実施に伴う定価改定に先立つ駆け込み需要が発生したことにより、前年同期に対し 113 億本減少し、427 億本（注）（前年同期比 21.0%減）、シェアは、64.9%（前年同期比 0.6 ポイント減）となりました。一方、千本当税抜売上高は、定価改定に伴う販売単価の上昇により、前年同期に対し 204 円増加し、4,056 円となりました。

この結果、販売数量の減少により、売上高は、前年同期比 1,284 億円減収の 8,567 億円（前年同期比 13.0%減）、営業利益は、前年同期比 191 億円減益の 624 億円（前年同期比 23.5%減）となりました。

（注）国内たばこ事業の販売数量には、当該数値の他に、国内免税市場及び当社の中国事業部管轄の中国・香港・マカオ市場の当第 1 四半期における販売数量 8 億本があります。

〔海外たばこ事業〕

海外たばこ事業につきましては、当社グループの利益成長の牽引役として、子会社 JT International S.A. を中核に、トップライン成長に努めております。

なお、本年 4 月に買収を完了した Gallaher 社に関しましては、事業統合によって得られるシナジー効果を早期かつ最大限に発揮できるよう、グループ体制の構築に努めてまいります。

当第 1 四半期における紙巻たばこの販売数量は、「ウィンストン」がロシア、スペイン、トルコ、ウクライナ、イランで、「キャメル」がスペイン、フランスで好調に推移したことを主要因に、前年同期に対し 56 億本増加し、577 億本（前年同期比 10.8%増）となりました。

この結果、売上高は、前年同期比 549 億円増収の 2,725 億円（前年同期比 25.3%増）、営業利益は、販売数量の増加に加え、昨年 1 月、2 月のスペインでのたばこ税増税に伴う市場への影響があったこと等により、前年同期比 109 億円増益の 294 億円（前年同期比 59.0%増）となりました。

※ 当第 1 四半期の為替レートにつきましては 1 US ドル=119.45 円、前年同期の為替レートにつきましては 1 US ドル=116.98 円です。

〔医薬事業〕

医薬事業につきましては、将来における柱事業を目指し、事業価値増大の早期実現に向け、臨床開発品の着実なステージアップと研究開発パイプラインの充実に努めております。開発状況としましては、糖尿病治療薬「JTT-551」の開発を中止いたしました。肥満症治療薬「JTT-553」と糖尿病治療薬「JTT-651」の臨床試験段階への移行により、自社開発品8品目が臨床試験の段階にあります。

また、導出・導入機会の戦略的な探索にも引き続き取り組んでおります。

子会社鳥居薬品(株)につきましては、主力品である蛋白分解酵素阻害剤「注射用フサン」、肝臓疾患用剤・アレルギー用薬「強力ネオミノファーゲンシー」の売上高が減少しましたが、外用副腎皮質ホルモン剤「アンテベート」及び抗 HIV 薬「ツルバダ錠」等が伸張したことから増収となりました。

この結果、売上高は、鳥居薬品(株)における増収があったものの、前年同期にはグラクソ・スミスクライン社への前臨床試験段階の新規化合物の導出に伴う一時的収入を計上していたことにより、前年同期比5億円減収の112億円(前年同期比4.8%減)となりました。利益面では、これらの要因に加え、当社における研究開発費の増加により、営業損失は29億円(前年同期は20億円の営業損失)となりました。

〔食品事業〕

食品事業につきましては、当社グループの柱事業として、飲料事業、加工食品事業(冷凍加工食品、ベーカリー、チルド加工食品、常温加工食品)、調味料事業の3分野に注力し、競争優位性の確立へ取り組むとともに、総合食品メーカーとしての基盤確立に努めております。

飲料事業におきましては、自動販売機オペレーターである子会社(株)ジャパンビバレッジを中心とした着実な拡大を図るとともに、基幹ブランドである「ルーツ」を中心に、差別化を徹底的に追求した新製品等を積極的に開発・投入いたしました。

加工食品事業におきましては、市販用冷凍食品の「お弁当大人気!」シリーズ、「いまだき和膳」シリーズ等のラインナップの充実・強化を図り、事業量の拡大及び収益力の強化に努めております。

調味料事業におきましては、当社独自の技術を活用した高核酸酵母エキス等の天然調味料の開発・販路拡大等を通じ、事業基盤の強化に取り組んでおります。

この結果、売上高は、飲料事業における自動販売機販路の拡大、加工食品事業における冷凍加工食品及びチルド加工食品の事業量の拡大等により、前年同期比36億円増収の739億円(前年同期比5.2%増)となりました。一方、営業利益は、経費が増加したこと等により、前年同期比5億円減益の13億円(前年同期比26.8%減)となりました。

〔その他事業〕

その他事業につきましては、不動産賃料収入の増加等により、売上高は前年同期比6億円増収の53億円(前年同期比13.9%増)、営業利益は、前年同期比12億円増益の31億円(前年同期比63.6%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における連結ベースでの現金及び現金同等物は、前年度末に比べ9,329億円減少し、2,465億円となりました(前年同期末残高1兆306億円)。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、115億円の収入(前年同期は1,051億円の収入)となりました。これは、主にたばこ事業による安定したキャッシュ・フローの創出力によるものです。

なお、前年同期比の収入の減少要因は、昨年7月のたばこ税増税の実施に伴う定価改定に先立つ駆け込み需要が発生したことにより、前年同期はたばこ税の未払額が一時的に増加していたこと等によるものです。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

当第1四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、1兆7,071億円の支出（前年同期は159億円の収入）となりました。これは、主にGallaher社株式を取得したことによるものです。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

当第1四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、7,273億円の収入（前年同期は105億円の支出）となりました。これは、主にGallaher社株式取得に伴い長期、短期の借入を実施したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の通期連結業績予想につきましては、Gallaher社分を業績予想に反映したこと等により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益を以下のとおり修正いたします。なお、Gallaher社買収に伴い取得した資産及び引き受けた負債のうち、企業結合日において識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の測定が未了であるため、今回の業績予想にはGallaher社の買収に伴い発生する商標権の償却等を始めとする企業結合会計の影響は織り込んでおりません。

	前回予想 (2007年4月27日公表)	今回予想	前回予想比増減
売上高	48,900億円	64,100億円	15,200億円
営業利益	3,120億円	4,190億円	1,070億円
経常利益	2,820億円	3,820億円	1,000億円
当期純利益	1,860億円	2,560億円	700億円

※通期の見通しの主な前提条件

国内たばこ事業

	前回予想	今回予想
販売数量	1,680億本	1,680億本

海外たばこ事業

	前回予想	今回予想
販売数量	2,580億本	3,800億本
為替レート(1USドル)	115.00円	120.00円

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2008年3月期 第1四半期財務・業績の概況 添付資料」に記載しております。

(注) 上記の業績見通しの各数値は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいて算定しております。また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いて算定したものです。将来の予想に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性等に照らし、現実の業績の数値は、上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績見通しのご利用にあたっては、「将来に関する記述等についてのご注意」も併せてご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は、中間（連結）財務諸表の作成基準をベースに、法人税等の計上基準等において簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(4) 当第1四半期における Gallaher 社に係る連結決算上の取扱

当社は、英国法上の買収手続であるスキーム・オブ・アレンジメントにおける英国裁判所の最終承認を受け、本年4月18日、連結子会社 JTI (UK) MANAGEMENT LTD を通じて Gallaher 社の発行済株式を取得し、同社の買収を完了いたしました。

JTI (UK) MANAGEMENT LTD を含む主な海外連結子会社につきましては、3月31日が第1四半期の決算日であり、当該決算日の翌日以降連結決算日までの間（4月1日～6月30日）に生じた重要な取引につきましては連結決算上必要な調整を行っております。当第1四半期においては、Gallaher 社買収に伴い取得した資産及び引き受けた負債のうち、企業結合日において識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の測定が未了であるため、連結貸借対照表には Gallaher 社株式等を取得原価により計上するとともに、買収に伴い発生した金融機関等からの借入金等についても計上しております。

なお、Gallaher 社の損益は、当第1四半期連結損益計算書には含んでおりません。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げるすることができます。（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。）

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

5. (要約)四半期連結財務諸表

(要約) 第 1 四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表

(単位:百万円)

科 目	期 別		前連結会計年度末 (2007年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2007年6月30日)		増減金額
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(資 産 の 部)				%		%	
流 動 資 産	1,840,808	54.7	930,216	22.1	△ 910,591		
現金及び預金	555,653		167,089		△ 388,563		
受取手形及び売掛金	149,384		166,524		17,139		
有価証券	578,066		35,933		△ 542,132		
たな卸資産	417,276		403,862		△ 13,414		
その他の貸倒引当金	141,966		158,363		16,396		
	△ 1,539		△ 1,555		△ 16		
固 定 資 産	1,523,855	45.3	3,283,325	77.9	1,759,470		
有 形 固 定 資 産	600,435	17.9	601,657	14.3	1,221		
建物及び構築物	229,019		227,042		△ 1,976		
機械装置及び運搬具	152,900		151,486		△ 1,413		
土地	131,817		130,687		△ 1,130		
その他の	86,698		92,440		5,742		
無 形 固 定 資 産	542,880	16.1	530,007	12.5	△ 12,872		
のれん	360,681		357,350		△ 3,331		
商標	154,980		145,055		△ 9,925		
その他の	27,218		27,601		383		
投 資 そ の 他 の 資 産	380,538	11.3	2,151,660	51.1	1,771,121		
投資有価証券	260,210		105,699		△ 154,511		
非連結子会社株式及び関連会社株式	2,405		1,927,608		1,925,203		
その他の	119,520		119,867		347		
貸倒引当金	△ 1,230		△ 1,192		38		
投資評価引当金	△ 368		△ 323		44		
資 産 合 計	3,364,663	100.0	4,213,542	100.0	848,879		

(要約) 第 1 四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2007年6月30日)		増減金額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負 債 の 部)		%		%	
流 動 負 債	813,196	24.2	1,362,694	32.3	549,497
支払手形及び買掛金	129,764		130,561		796
短期借入金	53,706		644,689		590,983
一年以内返済予定の長期借入金	10,549		10,481		△ 68
未払たばこ税	134,573		144,372		9,799
未払たばこ特別税	21,991		23,349		1,358
未払地方たばこ税	181,374		192,756		11,381
引当金	31,309		15,761		△ 15,548
その他	249,925		200,721		△ 49,203
固 定 負 債	526,851	15.6	694,196	16.5	167,344
社債	150,000		150,000		—
長期借入金	5,012		177,836		172,823
退職給付引当金	282,377		282,040		△ 336
役員退職慰労引当金	1,017		602		△ 414
その他	88,443		83,716		△ 4,727
負 債 合 計	1,340,047	39.8	2,056,890	48.8	716,842
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	1,920,159	57.1	1,963,713	46.6	43,554
資本金	100,000	3.0	100,000	2.4	—
資本剰余金	736,400	21.9	736,400	17.5	—
利益剰余金	1,158,337	34.4	1,201,892	28.5	43,554
自己株式	△ 74,578	△ 2.2	△ 74,578	△ 1.8	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等	40,094	1.2	127,124	3.0	87,030
その他有価証券評価差額金	33,329	1.0	34,396	0.8	1,067
繰延ヘッジ損益	14,580	0.4	688	0.0	△ 13,891
海外連結子会社の年金債務調整額	△ 15,560	△ 0.5	△ 15,421	△ 0.4	138
為替換算調整勘定	7,745	0.3	107,461	2.6	99,715
少 数 株 主 持 分	64,362	1.9	65,813	1.6	1,451
純 資 産 合 計	2,024,615	60.2	2,156,652	51.2	132,036
負 債 純 資 産 合 計	3,364,663	100.0	4,213,542	100.0	848,879

(要約) 第 1 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(単位:百万円)

期 別 科 目	前第1四半期連結会計期間 〔2006年4月1日から 2006年6月30日まで〕		当第1四半期連結会計期間 〔2007年4月1日から 2007年6月30日まで〕		増減金額	対前年四半 期連結会計 期間増減率	前連結会計年度 〔2006年4月1日から 2007年3月31日まで〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比			金 額	百分比
売 上 高	1,289,585	100.0	1,219,784	100.0	△ 69,801	△ 5.4	4,769,387	100.0
売 上 原 価	1,049,259	81.4	981,004	80.4	△ 68,254	△ 6.5	3,844,768	80.6
売 上 総 利 益	240,326	18.6	238,779	19.6	△ 1,546	△ 0.6	924,619	19.4
販売費及び一般管理費	138,255	10.7	145,441	11.9	7,186	5.2	592,628	12.4
営 業 利 益	102,071	7.9	93,337	7.7	△ 8,733	△ 8.6	331,991	7.0
営業外収益	5,243	0.4	8,231	0.6	2,988	57.0	16,033	0.3
受取利息	1,653		3,763		2,110		10,384	
受取配当	1,062		2,860		1,797		1,718	
為替差益	1,434		—		△ 1,434		—	
その他の	1,092		1,608		515		3,930	
営業外費用	3,814	0.3	9,086	0.7	5,272	138.2	35,980	0.8
支払利息	1,362		2,583		1,220		6,939	
為替差損	—		3,187		3,187		14,464	
共済年金給付費用	678		583		△ 95		2,713	
その他の	1,773		2,733		959		11,862	
経 常 利 益	103,500	8.0	92,482	7.6	△ 11,017	△ 10.6	312,044	6.5
特別利益	26,440	2.1	10,366	0.8	△ 16,073	△ 60.8	50,854	1.1
固定資産売却益	26,248		9,999		△ 16,248		47,506	
その他の	191		367		175		3,348	
特別損失	3,592	0.3	1,661	0.1	△ 1,931	△ 53.8	25,703	0.5
固定資産売却損	559		528		△ 30		3,151	
固定資産除却損	1,942		694		△ 1,247		10,402	
減損損失	748		—		△ 748		2,712	
成人識別自販機導入費用	—		292		292		5,746	
その他の	342		145		△ 197		3,690	
税金等調整前四半期(当期)純利	126,347	9.8	101,187	8.3	△ 25,159	△ 19.9	337,195	7.1
法人税、住民税及び事業税	48,275	3.8	34,836	2.9	△ 13,439	△ 27.8	84,480	1.8
法人税等調整額	—	—	—	—	—	—	36,923	0.8
少数株主利益	1,823	0.1	1,720	0.1	△ 103	△ 5.7	5,018	0.1
四半期(当期)純利益	76,248	5.9	64,630	5.3	△ 11,617	△ 15.2	210,772	4.4

(要約) 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		増減金額	前連結会計年度 (2006年4月1日から 2007年3月31日まで)
	前第1四半期連結会計期間 (2006年4月1日から 2006年6月30日まで)	当第1四半期連結会計期間 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	126,347	101,187	△ 25,159	337,195
減価償却費	31,176	32,874	1,697	130,105
減損損失	748	—	△ 748	2,712
固定資産除売却損益	△ 24,051	△ 8,983	15,067	△ 39,284
のれん償却額	889	388	△ 500	2,537
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△ 8,067	△ 912	7,154	△ 21,163
受取利息及び受取配当金	△ 2,715	△ 6,623	△ 3,907	△ 12,103
支払利息	1,362	2,583	1,220	6,939
売上債権の増減額(増加:△)	△ 38,761	△ 17,077	21,683	△ 9,476
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 9,005	12,931	21,936	△ 6,171
仕入債務の増減額(減少:△)	37,890	512	△ 37,377	△ 12,877
未払金の増減額(減少:△)	△ 14,608	△ 29,973	△ 15,365	△ 22,087
未払たばこ税等の増減額(減少:△)	85,490	22,747	△ 62,742	160,020
その他	△ 55,062	△ 47,635	7,426	△ 28,781
小 計	131,632	62,018	△ 69,614	487,566
利息及び配当金の受取額	2,747	6,679	3,931	12,071
利息の支払額	△ 1,763	△ 2,902	△ 1,138	△ 6,493
法人税等の支払額	△ 27,432	△ 54,228	△ 26,795	△ 57,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,184	11,566	△ 93,617	435,958
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	△ 15,525	△ 275	15,250	△ 330,715
有価証券の売却及び償還による収入	29,791	3,696	△ 26,094	386,189
有形固定資産の取得による支出	△ 24,591	△ 25,441	△ 849	△ 96,717
有形固定資産の売却による収入	28,717	12,186	△ 16,530	57,093
無形固定資産の取得による支出	△ 3,523	△ 2,101	1,421	△ 7,927
投資有価証券の取得による支出	△ 5	△ 3,203	△ 3,198	△ 158,385
非連結子会社の株式取得及び増資引受による支出	—	△ 1,682,930	△ 1,682,930	—
短期貸付金の純増減額(増加:△)	△ 10	△ 11,436	△ 11,425	262
その他	1,089	2,337	1,247	508
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,941	△ 1,707,167	△ 1,723,109	△ 149,692
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(減少:△)	7,200	583,135	575,934	18,571
長期借入れによる収入	—	165,799	165,799	—
配当金の支払額	△ 17,244	△ 21,076	△ 3,832	△ 34,488
少数株主への配当金支払額	△ 293	△ 322	△ 29	△ 1,474
その他	△ 214	△ 187	27	△ 15,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,550	727,349	737,900	△ 32,634
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 107	35,318	35,426	5,749
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	110,467	△ 932,932	△ 1,043,400	259,380
VI 現金及び現金同等物の期首残高	920,141	1,179,522	259,380	920,141
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,030,609	246,589	△ 784,020	1,179,522

【セグメント情報】

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間(2006年4月1日から2006年6月30日まで)

(単位:百万円)

	国内たばこ	海外たばこ	医薬	食品	その他	合計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部売上高	985,276	217,566	11,799	70,283	4,660	1,289,585	—	1,289,585
(2)セグメント間内部 売上高又は振替高	11,703	5,439	—	41	5,727	22,911	(22,911)	—
計	996,979	223,005	11,799	70,325	10,387	1,312,497	(22,911)	1,289,585
営業費用	915,411	204,478	13,816	68,413	8,447	1,210,567	(23,052)	1,187,514
営業利益又は営業損失(△)	81,567	18,527	△2,016	1,911	1,940	101,930	140	102,071

当第1四半期連結会計期間(2007年4月1日から2007年6月30日まで)

(単位:百万円)

	国内たばこ	海外たばこ	医薬	食品	その他	合計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部売上高	856,781	272,536	11,229	73,930	5,306	1,219,784	—	1,219,784
(2)セグメント間内部 売上高又は振替高	12,412	7,295	—	35	6,407	26,149	(26,149)	—
計	869,193	279,831	11,229	73,965	11,713	1,245,933	(26,149)	1,219,784
営業費用	806,778	250,363	14,150	72,566	8,539	1,152,399	(25,953)	1,126,446
営業利益又は営業損失(△)	62,415	29,467	△2,921	1,398	3,173	93,534	△196	93,337

前連結会計年度(2006年4月1日から2007年3月31日まで)

(単位:百万円)

	国内たばこ	海外たばこ	医薬	食品	その他	合計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部売上高	3,416,273	999,658	45,452	286,554	21,448	4,769,387	—	4,769,387
(2)セグメント間内部 売上高又は振替高	45,005	26,354	—	109	25,876	97,346	(97,346)	—
計	3,461,278	1,026,013	45,452	286,663	47,325	4,866,733	(97,346)	4,769,387
営業費用	3,215,891	944,928	56,659	279,958	37,993	4,535,430	(98,034)	4,437,396
営業利益又は営業損失(△)	245,387	81,085	△11,206	6,704	9,331	331,302	688	331,991

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分しております。

2. 各事業区分の主要製品(商品又は役務を含む)

(1) 国内たばこ…製造たばこ(国内免税市場及び当社の中国事業部が管轄する中国、香港、マカオ市場におけるたばこ事業を含んでおります。)

(2) 海外たばこ…製造たばこ

(3) 医薬…医薬品

(4) 食品…清涼飲料水、加工食品

(5) その他…不動産賃貸、リース、エンジニアリング他

3. 営業費用に含まれているセグメント別の減価償却費、のれん償却額は以下のとおりです。

減価償却費(有形固定資産、無形固定資産及び長期前払費用)

(単位:百万円)

	国内たばこ	海外たばこ	医薬	食品	その他	合計	消去又は全社	連結
前第1四半期連結会計期間	19,191	7,448	722	1,005	2,975	31,343	(167)	31,176
当第1四半期連結会計期間	19,944	8,444	767	999	2,948	33,104	(230)	32,874
前連結会計年度	79,964	31,583	3,009	3,893	12,254	130,705	(600)	130,105

のれん償却額

(単位:百万円)

	国内たばこ	海外たばこ	医薬	食品	その他	連結
前第1四半期連結会計期間	272	—	—	617	—	889
当第1四半期連結会計期間	272	—	—	116	—	388
前連結会計年度	1,117	—	—	1,419	—	2,537

4. 「国内たばこ」には当社の連結子会社であるTSネットワーク(株)を含んでおり、同社は当社たばこ製品の配送業務等のほか、外国たばこ製品(輸入たばこ製品)の卸売販売等の業務を行っております。なお、同社を通じて販売される輸入たばこ製品の売上高は以下のとおりです。

(単位:百万円)

前第1四半期連結会計期間	345,851
当第1四半期連結会計期間	303,785
前連結会計年度	1,216,248

5. 「海外たばこ」に区分したJT International S.A. を中核とする海外連結子会社グループの年度決算日は12月31日であり、2007年1月1日から2007年3月31日までを当第1四半期連結会計期間に計上しております。